

書協新理事長あいさつ	1
造本装幀コンクール・入賞作品発表	2
イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 板橋 区立美術館にて開催	4

## 書協理事長就任にあたって

一般社団法人日本書籍出版協会  
理事長 山本 憲央



このたび、理事長を拝命いたしました中央経済社ホールディングスの山本憲央です。

このような身に余る大任をお引き受けすることになり、身の引き締まる思いであります。この厳しい状況にあっ

て出版界を活気づけるため、精一杯務める所存です。

さて、理事長就任に当たり自分なりに今後職責を果たしていく上で肝に銘じておきたいことを申し上げます。

当協会は大小さまざまな、分野も多彩で、それぞれ個性豊かな出版活動を行っている出版社で構成されています。このような多様な出版社の多様な意見を吸い上げる場であることは、日本の多様で豊かな出版文化を守ることに繋がると考えます。

次に、業界の縦の構造変化に丁寧に対応するということです。出版物の製作・流通に要するコストが急騰しており、物流コストはさらに値上がりを余儀なくされると予想されています。そのような中で出版界は、従来のビジネスモデルを転換して新たなエコシステムを構築していかなければならない時期にきています。著者、出版社、取次会社、書店、読者という大きな構造は変わらずとも、それぞれの関係性や収益構造は従来の方法を踏襲しているだけでは解決の糸口は得られないと思います。10年後、20年後の姿を見据えつつ丁寧な議論が積み重ねられていくよう、この転換点に出版社の団体として何ができるかを考えていき

たいと思います。

3つめは、海外におけるビジネス展開を促進すること、国際比較の中で日本の出版界のあるべき姿を見出していくことです。2028年にはパリ・ブックフェアで招待国事業を行うことが決定しています。

国内市場の大きな伸長が望みにくい状況の中で、国際展開の促進は日本の出版業界の生き残りのためにも必須であり、またそれが国内市場の活性化につながる契機となることも期待しています。長らく休止状態にある、国内での大規模なブックフェアの再開に向けても並行して真剣に考えていくべき時期にきていると思います。

最後に、出版あるいは読書が果たしている社会的役割について、広く社会とのコミュニケーションを深めていくことが大切であると感じます。出版界は読者あってこそ存続していくことができます。そのような読者のニーズに応えられるよう日々活動していかなければなりません。

その他、書協が抱える課題は実に広範囲にわたっています。図書館等公衆送信補償金管理協会(SARLIB)の運営、読書バリアフリー法の趣旨実現に向けた対応、フリーランス法、取適法等の適切な運用に関する周知・広報、書店イベント情報ポータルサイト「ブックイベントナビ」の運営、一つ一つの課題も簡単に解決できるものではありません。

当協会のみならず出版業界内での共通の課題に関しては、その他の関連団体とも協働・連携して対処してまいります。

## 第59回造本装幀コンクール入賞作品決定！ 22作品が入賞

第59回造本装幀コンクール（主催：日本書籍出版協会・日本印刷産業連合会）の審査会が6月3日に都内にて開催された。今回は、2025年発行の書籍が審査対象となり、169者295点（前回162者308点）が出品され、その中から22点の作品が入賞した。以下、入賞作品（出版社）を紹介する。（入賞作品一覧は3ページに掲載）

### 【文部科学大臣賞、経済産業大臣賞、東京都知事賞】



右から経済産業大臣賞「Dropped Water, Dropped Fruit」（COO BOOKS）、文部科学大臣賞「吉田亮人『The Dialogue of Two』」（Three Books）、東京都知事賞「詩集 雲ノ平」（今宿末悠）

### 【審査員奨励賞】

右から「MIRROR」（赤々舎）、「建築する——竹原義二の黒板講義」（無有建築工房）、「石垣りんの手帳 1957から1998年の日記」（katsura books）



### 【日本書籍出版協会理事長賞】

（右）「正倉院」（MTGallery Inc.）、（中央上段右）「絶滅の発見」（創元社）、（中央上段左）「荒俣宏 幻想文学翻訳集成 欧米幻想ファンタジー精華【第一巻】 妖精幻想詩



画帖」（春陽堂書店）、（中央下段右）「かいけつゾロリの豆本」（ポブラ社）、（中央

下段左）「或」（ふらんす堂）、（左）「ちょうちょちょうちょ」（偕成社）

### 【日本印刷産業連合会会長賞】★は印刷・製本技術賞

（上段右）「鉄道写真 広田尚敬」（小学館）、（上段中央）「山本雄教『YAMAMOTO Yukyo WORKS2007-2025』」（museum shop T）、（上段左）、★「JET BLACK 59

MIKIO HASUI PHOTOGRAPHY（PROSLINK）、（下段右）「恐竜学入門 第4版 かたち・生態・絶滅」（東京化学同人）、（下段中央）「きょうはもうねます 新装版」（月風灯舎）、（下段左）「江戸大奥展図録」（NHK、NHKプロモーション）



### 【後援団体賞】



右から日本図書館協会賞「芸術激流 2022 + 2024 記録集」（国立奥多摩美術館、Ongoing）、読書推進運動協議会賞「涙の箱」（評論社）、

日本製紙連合会賞「考えるこひつじ」（中村菜月）、出版文化産業振興財団賞「超チョウ図鑑」（アリス館）  
詳細は、[公式サイト](#)を参照。

全出品作品を展示する公開展示は、9月25日（金）から10月23日（金）までクラブライブラリー（東京都千代田区神田神保町 出版クラブビル 3F）にて開催予定。

（問合せ 事務局 TEL：03-5211-7282）

## ペーパーサミット 造本装幀コンクールのイベント開催

ペーパーサミット（主催：全日本印刷工業組合連合会 / 日本洋紙板紙卸商業組合）は、紙と印刷の魅力や新しい可能性を見て、知って、感じてもらう場として、全国の印刷会社が生み出したオリジナル商品の紹介、紙にまつわるアート、ワークショップ、セミナーを開催する。造本装幀コンクールの昨年の入賞作品展示も行われる。

開催日時：7月24日（金）10:00～18:00、

7月25日（土）10:00～17:00

開催場所：東京都立産業貿易センター 浜松町館 3F・4F

内容：商品出展・販売ブース / ワークショップ / 作品展示 / セミナー

詳細：<https://japan.paper-summit.com/>

（問合せ 同実行委員会 [公式サイト「お問い合わせ」](#)）

## 第59回造本装幀コンクール 入賞作品一覧

2026年6月3日 法定  
造本装幀コンクール実行委員会

賞名	書名	出版社	装幀者	印刷会社	製本会社	出品者	
文部科学大臣賞	吉田亮人「The Dialogue of Two」	Three Books	鈴木 朝、吉田亮人	㈱丸上プランニング	㈱常川製本	Three Books	
経済産業大臣賞	Dropped Water, Dropped Fruit	COO BOOKS	宮添浩司	㈱ライブアートブックス	㈱博勝堂	㈱ライブアートブックス	
東京都知事賞	詩集 雲ノ平	今宿末悠	今宿末悠、曾根 巽	㈱イニユニック	㈱博勝堂	今宿末悠+曾根 巽	
審査員奨励賞	石垣りんの手帳 1957から1998年の日記	katsura books	櫻井 久、中川あゆみ	㈱東京印書館	㈱東京印書館	katsura books	
審査員奨励賞	MIRROR	㈱赤々舎	矢野恵司	日本写真印刷コミュニケーションズ㈱	日本写真印刷コミュニケーションズ㈱	矢野恵司	
審査員奨励賞	建築する——竹原義二の黒板講義	㈱無有建築工房	網島卓也	㈱サンエムカラー	新日本製本㈱	山をおりる	
日本書籍出版協会理事賞	文学・文芸(エッセイ)部門	或	ふらんす堂	三橋光太郎	日本ハイコム㈱	渡邊製本㈱	三橋光太郎
	芸術書部門	正倉院	MT Gallery Inc.	原 研哉+中村晋平	㈱八紘美術	㈱望月製本所	㈱八紘美術
	児童書・絵本部門	ちようちよちようちよ	㈱備成社	サイトラヒデユキ	アイワード	東京美術紙工	サイトラヒデユキ
	専門書(人文社会科学書・自然科学書等)部門	絶滅の発見	㈱創元社	齋藤佳樹	TOPPANクロレ㈱	TOPPANクロレ㈱	㈱創元社
	語学・学参・辞事典・全集・社史・年史・自分史部門	荒保宏 幻想文学翻訳集成 欧米幻想ファンタジー精華【第一巻】 妖精幻想詩画帖	㈱春陽堂書店	装幀・本文設計：柳川貴代	印刷・本表紙箔押： ㈱ラン印刷社	製本・函箔押：加藤製本㈱ クラフトケース製函：㈱岡本紙器製作所	㈱フラグメント
生活実用書・文庫・新書・コミック・その他部門	かいけつゾロリの豆本	㈱ポプラ社	齋藤伸二	TOPPANクロレ㈱	TOPPANクロレ㈱	TOPPANクロレ㈱	
日本印刷産業連合会会長賞	◎は印刷・製本技術賞	JET BLACK 59 MIKIO HASUI PHOTOGRAPHS ©	㈱PROSLINK	折重 慎	㈱アイワード	㈱アイワード	㈱PROSLINK
		江戸大奥展図録	NHK、NHKプロモーション	垣本正哉、河野素子、堂島 徹、加賀谷静(D_CODE)	㈱DNP出版プロダクツ	㈱DNP出版プロダクツ	㈱DNP出版プロダクツ
		きょうはもうねます 新装版	月風灯舎	松村真依子・Sawani Morioka	(有)サンクラール	新日本製本㈱	月風灯舎
		恐竜学入門 第4版 かたち・生態・絶滅	㈱東京化学同人	㈱東京化学同人(イラスト：菊谷詩子)	㈱木元省美堂(カバー：中央印刷㈱)	㈱松岳社	㈱東京化学同人
		鉄道写真 広田尚敬	㈱小学館	三村 漢	TOPPANクロレ㈱	㈱若林製本工場	㈱小学館
		山本雄教「YAMAMOTO Yukyo WORKS 2007-2025」	museum shop T	丸山晶崇	日経印刷㈱	㈱篠原紙工	㈱と
日本図書館協会賞	芸術激流2022+2024 記録集	国立奥多摩美術館(一社) Ongoing	牧 寿次郎	㈱イニユニック	㈱イニユニック	牧 寿次郎	
読書推進運動協議会賞	涙の箱	㈱評論社	水野 哲也 (watermark)	三美印刷㈱ 中央精版印刷㈱	中央精版印刷㈱	㈱評論社	
日本製紙連合会賞	考えるこひつじ	中村菜月	平林美咲(紙作室そえがき)	㈱博勝堂	㈱博勝堂	平林美咲	
出版文化産業振興財団賞	超チヨウ図鑑	㈱アリス館	岡田善敬	㈱精興社	大村製本㈱	㈱アリス館	

第59回造本装幀コンクール [(一社)日本書籍出版協会、(一社)日本印刷産業連合会 主催] の審査会は6月3日に開催され、応募総数169者295点から上記入賞作品が選ばれました。入賞作品を含む全応募作品は、今秋(9月24日～10月23日)に東京都・神田神保町の出版クラブビル3階・クラブライブラリーにて無料公開展示される予定です。その後印刷博物館にて、入賞作品を展示いたします。また入賞作品は、2027年2月にドイツ・ライプツィヒで開催される「世界で最も美しい本コンクール」に出品されたのち、2027年10月のフランクフルト・ブックフェアで展示される予定です。

## 日本書籍出版協会 令和8・9年度役員 決定

一般社団法人日本書籍出版協会（＝書協）は、6月17日の総会・臨時理事会において、令和8・9年度の役員改選が行われた。新理事長には山本憲央氏（中央経済社ホールディングス）が就任した。新しい役員体制は以下の通り。

<https://www.jbpa.or.jp/outline/organization.html#meibo>

（問合せ 書協 Tel 03-6273-7061）

## イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 板橋区立美術館にて開催



「2026 イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」（主催：板橋区立美術館、日本国際児童図書評議会）が、板橋区立美術館（東京都板橋区）にて、7月8日（水）から8月16日（日）まで開催されている。板橋区立美術館で行われる本展

は、2026年のボローニャで行われた児童書のイラストレーション・コンクール「ボローニャ国際絵本原画展」に入選した作品を展示するほか、特別展示や絵本に関するイベントも予定されている。

ボローニャで行われる「ボローニャ国際絵本原画展」は、イタリア・ボローニャで1964年から続く児童書専門の見本市「ボローニャ・チルドレンズ・ブックフェア（BCBF）」が主催の児童書のイラストレーション・コンクールである。新人イラストレーターの登竜門としても知られ、60回目となる2026年は、94の国と地域から4,158点の応募があり、日本を含む33の国と地域から75作品が入選した。

板橋区立美術館で行われる展示の概要は以下の通り。

### ■ 展覧会

会期：2026年7月3日（水）～8月16日（日）

会場：板橋区立美術館（板橋区赤塚 5-34-27）

開館時間：9時30分～17時（入館は16時半まで）

休館日：月曜日（但し7/20（祝日）は開館し、7/21は休館）

### ■ 特別展示 1

「ボローニャ SM 出版賞※」を2025年に19歳の若さで受賞したウクライナのマリア・ハイドゥク（Maria Haiduk）の新作絵本を紹介。

※「ボローニャ SM 出版賞」は、BCBF とスペインの SM 出版によって設立された賞で、ボローニャ展入選者の中から35歳以下を対象に毎年1名が選ばれ、受賞者には SM 出版から絵本を出版する機会と賞金が与えられる。

### ■ 特別展示 2

「ボローニャ・ラガッツィ賞※」にて2部門でスペシャル・メンションを受賞した日本の絵本『のらねこノラ』、『ゴロゴロゴロなんのおと？』を紹介。

※「ボローニャ・ラガッツィ賞」は出版された絵本を対象に、フィクション、ノンフィクションなどの部門ごとに審査する賞

■ しかけ絵本をつくろう「のびるしかけにチャレンジしよう！」

日時：7月25日（土）、26日（日）の2日制 13時30分～16時30分

講師：岡村志満子（グラフィックデザイナー、絵本作家）

対象・定員：全日程参加できる小学1～6年生・20名

参加費：2,500円

申込：電話で先着順

■ 講演会（14時～15時30分・定員60名、無料）

○ 7/11（土）トークイベント「さわる絵本コンクール〈トッカ・ア・テ〉2026 審査報告」講師：森泉文美（本展コーディネーター／トッカ・ア・テ審査員）、齋藤名穂（建築家、デザイナー）

○ 7/19（日）講演会「わたしの絵本づくり」講師：河野ヤラ政枝（Yara Kono / イラストレーター、デザイナー / ポルトガル）

○ 7/31（金）「タラボックスの新しい本とこれから」講師：野瀬奈津子（編集者、ライター）、松岡宏大（写真家、ライター）

※以下のイベントの申込みは7/18より開始

○ 8/9（日）トークイベント「ボローニャ・ラガッツィ賞と日本の絵本2026」講師：すげいずみ（絵本作家）、小堺加奈子（ポプラ社）、横山裕一（漫画家）、關田理恵（バイインターナショナル）、松村大輔（ピエグラフィックス）

上記以外にもイベントは多数行われる予定。都内各所でもボローニャ展関連企画を予定している。

申込み・詳細は、[板橋区立美術館](#)まで

（問合せ 同美術館 Tel：03-3979-3251）

# 出版統計

書籍	5月期	前年同月比	1～5月期	前年同期比	書籍出回り	5月期	前年同期比	1～5月期	前年同期比
新刊点数	4,484点	▲2.3	25,426点	▲1.4	推定出回数	4,010万冊	▲6.9	27,161万冊	▲5.9
新刊推定発行部数	1,376万冊	▲6.9	8,577万冊	▲5.6	推定出回金額	557億円	▲5.0	3,753億円	▲3.7
新刊平均価格	1,457円	3.7	1,416円	3.3	推定出回平均価格	1,388円	2.1	1,382円	2.4
新刊推定発行金額	201億円	▲3.4	1,214億円	▲2.6	<b>実売部数</b>	<b>5月期</b>	<b>前年同期比</b>	<b>1～5月期</b>	<b>前年同期比</b>
<b>月刊誌</b>	<b>5月期</b>	<b>前年同月比</b>	<b>1～5月期</b>	<b>前年同期比</b>	書籍	2,422万冊	▲2.5	18,376万冊	▲5.6
発行銘柄数	1,446点	▲5.2	2,045点	▲3.5	月刊誌	2,469万冊	▲5.0	15,060万冊	▲7.3
推定発行部数	4,606万冊	▲10.1	26,578万冊	▲8.9	週刊誌	647万冊	▲23.4	4,248万冊	▲13.6
平均価格	839円	4.9	830円	4.0	<b>実売金額</b>	<b>5月期</b>	<b>前年同期比</b>	<b>1～5月期</b>	<b>前年同期比</b>
推定発行金額	387億円	▲5.7	2,207億円	▲5.2	書籍	348億円	▲0.7	2,625億円	▲3.5
<b>週刊誌</b>	<b>5月期</b>	<b>前年同月比</b>	<b>1～5月期</b>	<b>前年同期比</b>	月刊誌	205億円	0.0	1,237億円	▲3.3
発行銘柄数	63点	▲6.0	67点	▲6.9	週刊誌	29億円	▲22.5	192億円	▲11.8
推定発行部数	1,505万冊	▲19.8	9,042万冊	▲12.4	実売金額合計	582億円	▲1.8	4,054億円	▲3.9
平均価格	469円	1.3	470円	2.0					
推定発行金額	71億円	▲18.6	425億円	▲10.6					

- 銘柄数：月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
  - 部数：配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
  - 平均価格：部数を加味した加重平均価格（税別）
  - 金額：発行部数・出回り部数を価格で換算した金額
- [提供 出版科学研究所 (Tel 03-3269-1379)]

## EVENT INFORMATION

ブックイベントナビ「夏こそ、本屋でしょう 夏の書店川柳」

期間：7月17日（金）～8月16日（日）

参加方法：Xアカウントをフォローし、投稿を引用リポストし、ご自身で作成した書店川柳を添えて投稿

賞品：大賞※本屋が選ぶ（新規）1万円1名、ブックイベントナビ特別賞※事務局が選ぶ 5,000円1名、入賞 1,000円20名

公式X：<https://x.com/bookeventnavi>

## 編集後記

7/24・25に東京で開催される「ペーパーサミット」。2022年から大阪ではじまり、今では大人気のイベント。今年、初・東京での開催ということで注目を集めています。個人的には印刷会社とクリエイターが共同開発したオリジナル商品が素敵なものが多いと、どれを購入するかサイトを見ながら楽しく悩んでいます。（あ）

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL：03-6273-7061

FAX：03-6811-0959

Webサイトもご覧ください

<https://www.jbpa.or.jp/>